

(様式3)

合流式下水道緊急改善事業 事業評価シート

評価実施年月:平成28年3月

1.対象事業	松戸市合流式下水道緊急改善計画																							
2.実施主体名称	松戸市																							
3.計画期間	平成16年度～平成25年度																							
4.対象事業の進捗状況	計画に基づき、以下の対策を実施した。 ①汚濁負荷量の削減 平成23年度:貯留施設(1,270m ³)を設置 平成24年度:下流堰で堰かさ上げを実施 ②公衆衛生上の安全確保 平成23年度:貯留施設(1,270m ³)を設置 平成24年度:下流堰で堰かさ上げを実施 ③きょう雑物の削減 平成25年度:上流堰及び下流堰の2ヶ所できょう雑物除去施設を設置																							
5.目標の達成状況と達成の見通し	【改善目標】 ①汚濁負荷量の削減(分流式下水道並の汚濁負荷) →分流式下水道並の汚濁負荷量:BOD放流負荷量 87 t/年 ②公衆衛生上の安全確保(未処理放流回数の半減) →未処理放流回数:下流堰 52回/年 ③きょう雑物の削減(きょう雑物の流出防止) →上流堰及び下流堰の2ヶ所できょう雑物除去施設を設置 【目標に対する達成状況】 <table border="1"><thead><tr><th>改善項目</th><th>評価指標</th><th>整備前</th><th>改善目標</th><th>事後評価(H27)</th></tr></thead><tbody><tr><td>①汚濁負荷量の削減</td><td>BOD放流負荷量</td><td>144 t/年</td><td>87 t/年</td><td>78 t/年</td></tr><tr><td>②公衆衛生上の安全確保</td><td>未処理放流回数</td><td>105</td><td>52</td><td>52</td></tr><tr><td>③きょう雑物の削減</td><td>きょう雑物除去施設設置箇所数</td><td>0箇所</td><td>2箇所</td><td>2箇所</td></tr></tbody></table> 【改善期限までの目標達成の見通し】 目標(汚濁負荷量の削減、公衆衛生上の安全確保、きょう雑物の削減)に関する全ての対策が完了している。				改善項目	評価指標	整備前	改善目標	事後評価(H27)	①汚濁負荷量の削減	BOD放流負荷量	144 t/年	87 t/年	78 t/年	②公衆衛生上の安全確保	未処理放流回数	105	52	52	③きょう雑物の削減	きょう雑物除去施設設置箇所数	0箇所	2箇所	2箇所
改善項目	評価指標	整備前	改善目標	事後評価(H27)																				
①汚濁負荷量の削減	BOD放流負荷量	144 t/年	87 t/年	78 t/年																				
②公衆衛生上の安全確保	未処理放流回数	105	52	52																				
③きょう雑物の削減	きょう雑物除去施設設置箇所数	0箇所	2箇所	2箇所																				
6.対象事業の整備効果の発現状況等	①汚濁負荷量の削減(分流式下水道並みの汚濁負荷) →BOD放流負荷量 144t/年から、78t/年 まで削減【削減率46%】 ②公衆衛生上の安全確保(未処理放流回数の半減) →対策が必要な3箇所全て改善目標を達成【削減回数】 下流堰 105回/年 → 52回/年 (53回) ③きょう雑物の削減(きょう雑物の流出防止) →対策が必要な上流堰及び下流堰の2ヶ所できょう雑物除去施設を設置																							
7.事業の効率化に関する取り組み状況	処理場内で当時未使用であった貯留施設を雨水滞水池に改造することにより、事業効率化及びコストの縮減を図っている。また、水面制御装置の採用によりコストの縮減を図った。																							
8.今後の方針	松戸市では、合流式下水道緊急改善計画で位置づけた改善対策の整備が全て完了したことから、目標は達成された状況にある。今後は整備した施設の適正な維持管理に努める。																							